2027年６月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名	株式会社ブリーチ	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	9162	URL	http://bleach.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	大平　啓介
問合せ先責任者	（役職名） 取締役ＣＦＯ	（氏名）	小西　勲　　TEL　03(6265)8346
配当支払開始予定日	―		

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満切捨て）

１．2027年６月期第１四半期の連結業績（2026年７月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年６月期第１四半期	5,321	20.1	91	12.1	96	15.9	75	△0.2
2026年６月期第１四半期	4,431	―	82	―	83	―	75	―

（注）包括利益　2027年６月期第１四半期　　75百万円（　△8.1%）　2026年６月期第１四半期　　82百万円（　　―%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
2027年６月期第１四半期	2.93	2.81
2026年６月期第１四半期	2.94	2.81

（注）2025年６月期第３四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2026年６月期第１四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年６月期第１四半期	12,425	9,306	74.9
2026年６月期	12,729	9,231	72.5

（参考）自己資本　2027年６月期第１四半期　9,306百万円　　2026年６月期　9,230百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2026年６月期	―	0.00	―	0.00	0.00
2027年６月期	―				
2027年６月期(予想)		0.00	―	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年６月期の連結業績予想（2026年７月１日～2027年６月30日）

2027年６月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　ー社（社名）　ー　　、除外　　ー社（社名）　ー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年６月期１Ｑ	25,736,800株	2026年６月期	25,736,800株
②　期末自己株式数	2027年６月期１Ｑ	12株	2026年６月期	12株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2027年６月期１Ｑ	25,736,788株	2026年６月期１Ｑ	25,674,308株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況　（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（四半期連結損益計算書） …… 6
（第１四半期連結累計期間） …… 6
（四半期連結包括利益計算書） …… 7
（第１四半期連結累計期間） …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中東情勢の不安定化や物価上昇、自然災害の影響、金融資本市場の変動などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況となっているものの、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直しにより、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの主力事業が属するインターネット広告市場においては、社会全体のデジタルシフトの進展を背景に、動画広告やSNS広告を中心とした運用型広告の需要が拡大しております。2025年のインターネット広告費は4兆円（前年比+10.8%）となり、総広告費に占める構成比は50.2%（前年差+2.6ポイント）と、初めて過半数に達するなど、市場は引き続き成長を続けております。（株式会社電通「2025年 日本の広告費」より）

このような環境のもと、当社グループでは、新規商材、新規ジャンルへの展開や広告運用手法の高度化により既存事業の成長を図るとともに、広告配信を通じて蓄積される消費者データを活用したPDCAの高速化や、生成AIを活用した広告制作の効率化など、テクノロジーを活用した競争力の強化にも取り組んでまいりました。

また、当社グループでは、事業ポートフォリオの拡大および新たな収益基盤の確立を目的として、デジタルマーケティング領域で培ったマーケティング力、消費者データおよび商品企画ノウハウを活用し、自社ブランド商品の開発・販売を含むメーカー事業への展開を推進しております。

2025年3月に設立した連結子会社である株式会社オーラムテックでは、美容・健康・ライフスタイル領域において、優れた商品を有しながら販売体制や販路構築に課題を抱える企業を対象に、販売戦略の立案から販路構築、物流・オペレーションの構築・運営までを担う事業を展開しております。当第１四半期連結累計期間においては、家庭用美容機器を中心とした商品の販売を進めるとともに、オンラインモール等を通じた販売促進に加え、商品調達や在庫管理、物流等の運営体制の整備を進めるなど、事業基盤の強化に取り組んでまいりました。

また、ヘルスケア分野への事業展開を目的として設立した連結子会社である株式会社みのり自然食品では、健康食品、機能性表示食品、化粧品等の企画・販売に向けて、商品企画、OEMメーカーとの協議など、商品化に向けた準備を進めております。

株式会社オーラムテックが販売・流通機能を担う一方、株式会社みのり自然食品は商品企画・ブランド開発を担うことで、当社グループの事業ポートフォリオの拡大、収益基盤の多様化および中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

この結果、当第１四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高5,321,943千円（前年同期比20.1%増）、営業利益91,915千円（前年同期は営業利益82,025千円）、経常利益96,638千円（前年同期は経常利益83,346千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益75,401千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益75,557千円）となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末より304,390千円減少し、12,425,329千円となりました。これは主に、売掛金が179,495千円、前渡金が214,339千円増加したものの、現金及び預金が660,808千円減少したことによるものであります。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末より379,792千円減少し、3,118,556千円となりました。これは主に、未払金が158,467千円、長期借入金（１年内返済予定含む）が180,000千円、賞与引当金が47,744千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末より75,401千円増加し、9,306,772千円となりました。これは主に、利益剰余金が75,401千円増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、新規商材・新規ジャンルの開拓に加え、新たな広告媒体の開拓やマーケティング手法の高度化を通じて、収益の柱となるコア商材（注１）の創出・育成を進めるとともに、事業ポートフォリオの拡大による収益基盤の多様化を推進し、持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

また、人材投資およびIT投資によるマーケティング支援体制の強化に加え、業務提携やM&A等を通じて事業領域の拡大を図り、安定的かつ継続的な成長を実現できる事業基盤の強化に取り組んでまいります。

なお、2027年６月期の連結業績予想につきましては、以下の理由により、引き続き未定としております。

当社グループを取り巻く事業環境は、広告関連法令の改正や広告媒体におけるルールの変更、インターネット広告単価の変動等により、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループでは中長期的な成長に向けて、新規商材の育成に加え、事業ポートフォリオの拡大を推進しております。これらの取り組みにより長期的な企業価値の向上を目指しておりますが、新規商材の収益化時期や事業ポートフォリオの変化が、当社グループ業績へ与える影響を現時点で合理的に予測することが困難な状況にあります。

今後、連結業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

（注１）コア商材とは、月間平均レベニューシェア額（当社売上高）が10百万円以上の商材（当社が支援する顧客企業の商品やサービス）を指します。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,786,757	6,125,949
売掛金	2,341,958	2,521,453
商品	865,052	887,243
貯蔵品	12,432	11,915
前渡金	1,684,962	1,899,302
前払費用	104,832	107,206
未収入金	292,890	235,276
その他	12,629	18,397
流動資産合計	12,101,515	11,806,745
固定資産		
有形固定資産		
建物	170,543	170,543
車両運搬具	5,636	5,636
工具、器具及び備品	144,146	156,643
減価償却累計額	△158,533	△167,746
有形固定資産合計	161,793	165,077
無形固定資産		
商標権	287	280
ソフトウエア	80,828	89,995
ソフトウエア仮勘定	14,315	－
無形固定資産合計	95,431	90,275
投資その他の資産		
投資有価証券	196,422	196,422
出資金	25	25
敷金	110,486	108,561
長期前払費用	62,537	56,800
差入保証金	100	100
投資その他の資産合計	369,572	361,910
固定資産合計	626,796	617,263
繰延資産		
創立費	1,407	1,320
繰延資産合計	1,407	1,320
資産合計	12,729,720	12,425,329

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,101,619	1,146,918
１年内返済予定の長期借入金	720,000	720,000
未払金	874,417	715,949
未払費用	169,719	147,837
未払法人税等	23,465	35,602
未払消費税等	－	54,280
賞与引当金	91,544	43,799
役員賞与引当金	5,757	408
その他	151,824	73,759
流動負債合計	3,138,348	2,938,556
固定負債		
長期借入金	360,000	180,000
固定負債合計	360,000	180,000
負債合計	3,498,348	3,118,556
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,382,042	3,382,042
資本剰余金	3,307,042	3,307,042
利益剰余金	2,541,822	2,617,224
自己株式	△3	△3
株主資本合計	9,230,904	9,306,306
新株予約権	466	466
純資産合計	9,231,371	9,306,772
負債純資産合計	12,729,720	12,425,329

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
売上高	4,431,805	5,321,943
売上原価	3,846,098	4,731,937
売上総利益	585,707	590,006
販売費及び一般管理費	503,682	498,091
営業利益	82,025	91,915
営業外収益		
受取利息	8,469	10,047
その他	168	725
営業外収益合計	8,637	10,772
営業外費用		
支払利息	6,599	5,489
その他	716	559
営業外費用合計	7,316	6,048
経常利益	83,346	96,638
税金等調整前四半期純利益	83,346	96,638
法人税、住民税及び事業税	7,789	21,237
法人税等合計	7,789	21,237
四半期純利益	75,557	75,401
親会社株主に帰属する四半期純利益	75,557	75,401

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	75,557	75,401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,485	－
その他の包括利益合計	6,485	－
四半期包括利益	82,043	75,401
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	82,043	75,401

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第１四半期連結累計期間（自　2025年７月１日　至　2025年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額
	シェアリング型統合マーケティング事業	コマースソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,251,777	180,028	4,431,805	－	4,431,805
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	397	397	△397	－
計	4,251,777	180,426	4,432,203	△397	4,431,805
セグメント利益又はセグメント損失(△)	78,647	△5,178	73,469	8,555	82,025

（注１）調整額はセグメント間取引消去であります。

当第１四半期連結累計期間（自　2026年７月１日　至　2026年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額
	シェアリング型統合マーケティング事業	コマースソリューション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,177,368	144,574	5,321,943	－	5,321,943	－	5,321,943
セグメント間の内部売上高又は振替高	41,670	－	41,670	－	41,670	△41,670	－
計	5,219,039	144,574	5,363,613	－	5,363,613	△41,670	5,321,943
セグメント利益又はセグメント損失(△)	127,340	△49,325	78,014	△243	77,771	14,144	91,915

（注１）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

（注２）調整額はセグメント間取引消去であります。

【関連情報】

前第１四半期連結累計期間（自　2025年７月１日　至　2025年９月30日）

１．製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90％を超えるため、記載を省略しております。

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

３．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社アール	1,439,068	シェアリング型統合マーケティング事業

当第１四半期連結累計期間（自　2026年７月１日　至　2026年９月30日）

１．製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90％を超えるため、記載を省略しております。

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

３．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社アール	587,217	シェアリング型統合マーケティング事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）
当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	10,741千円	14,367千円